

# 産業道路と自動車輸送の發達

國際通運株式會社々長 中野金次郎

豫て道路改良上の重要政策として世の注目を惹きつゝあつた産業道路助成費の豫算がいよゝゝ成立を見たことは我國陸上交通機關の發達の上に一新紀元を劃すべき端緒であつて、交通政策上洵に慶賀に堪へないことである。今後の陸上交通の發達整備は主として自動車の利用増進に俟たなければならず、自動車の利用の増進は専ら道路の改善に俟たなければならぬといふことは論を俟たない所で、吾々は多年之を唱導し來つた者であるが、産業道路助成費の成立は、即ち之を具體的に着手實現すべき時期に入つたものであつて、今後年を逐うて産業道路の發達を見るに至るであらうと大に期待する次第である。

最近自動車の發達はいよゝゝ長足の進歩を見つゝあつて我國に於ても國有鐵道を始めとして各私設鐵道が自動車の爲に倍々脅威を受けつゝあることは明かな事實である。之が爲に今後の鐵道

敷設に對しては、自動車との競争に就て十分の注意を拂ひ、資本の二重投下を防止する爲に、將來専ら自動車の利用に由つて交通の改善を圖るべき關係に在る地方には、鐵道の敷設を許さない政府の方針であると聞くのであるが、既に政府が鐵道に對して斯の如き方針を執るとすれば、是がまた延いて産業道路の發達を促すことになるであらうと考へる。

我國最近の陸上運送の趨勢を観察すれば、長距離に亘る大量の輸送は固より鐵道に依らなければならぬが、近距離の輸送は次第に自動車を利用せんとする傾向のあることは顯著なる事實である。獨り短距離の輸送のみならず、年を逐うて、一面道路の改良と相俟つて長距離の自動車輸送も實現されんとする傾向に在るのである。

現に我國に於て比較的長距離に亘つて自動車輸送を行ひ、又之を行はんとして計畫せられつゝある顯著なるもの二三を擧げて見るならば、其の一は八王子名古屋間である。八王子名古屋間中央線廻りの鐵道の距離は二百二十六哩であるが、該線路は急勾配が非常に多く、且つ列車の速力も鈍いので、輸送上意外の時間を要して居るのである。今之を東海道廻りの普通道路に由つて計算して見ると、日本里程九十八里であつて、其の間箱根八里の難路もあるけれども、是は數年前自動車の通過に適するやうに改修されて居るし、それ以外は殆ど平坦な海岸部を疾走するのであるから、其の距離、時間、輸送費用に於て、鐵道に比べて著しく有利であるのみならず、總ての貨物は戸口から戸口まで直送す

ることが出来るといふ便利がある。此の區間の自動車輸送は目下の所未だ其の輸送量は少いにしても、將來産業道路の開發に伴つて相當の成績を收め得るものであると考へる。

其の他名古屋より京都大阪兩市に向つても、近時自動車輸送が計畫されて居る。名古屋より京都までは日本里數にして三十六里(九十哩)又大阪までは四十八里(百二十哩)であつて、之を鐵道の哩數名古屋京都間八十八哩、同大阪間百十哩に比すれば僅かばかり長いことになるが、是亦前述の通り戸口より戸口までの直送が出来るので、費用、時間、其の他に於て種々なる便宜があることは争はれないと思ふ。是は唯だ一例に過ぎないが、將來都市と都市との間の貨物輸送の如きは、だんく自動車の利用が増加するに至ることは統計の示す所に依ても想像に難くないのである。

斯の如く自動車輸送の急速なる發達に伴つて、一面鐵道輸送に於いても之に刺戟されて其の輸送能率を高め、從來百哩未滿の貨物輸送にはどうしても三日間を要して居つたものが、最近には、殆ど一日で足りるやうになつて着々此の鐵道輸送の迅速といふ事は各地に普及されつゝある實況である。是等は全く自動車輸送の發達に刺戟されたる副産物であるが、亦以て産業開發の上に貢獻する所は尠くないと考へる。

併ながら一面自動車に對する國民全體の常識は、未だ甚だ幼稚の域を脱しない状態に在ることは、洵に遺憾な點であつて、今後益々道路の改良、自動車の發達等を期せんとするには、此の度の産業道路助成費の成立と共に、大に是等に對する宣傳の必要があらうと考へるのである。

余が最近學校卒業生を採用するに當つて、各官私大學の卒業生約百名に對して常識試験を行つた際、日本の現在の自動車の總數は何臺あるか、東京市の自動車の數は何臺あるかといふことを質問したのに對して、稍々實際に近き數を答へ得た者は僅に二三人に過ぎなかつたのであつて、大部分は今日我國の自動車の概數すら幾何であるかといふことを知らない者であつた。將來道路の改良と相俟つて非常なる發達を見るべき此の重要な新しき交通機關に關して、學校教育の上に何等の常識も與へられて居ないといふことは、洵に遺憾千萬なことであると謂はざるを得ない。

是等に對しても宜しく其の局に當る者は、世人をして正しき理解を得せしむべく、宣傳に努め、教育者に對しても將來道路の開發と相俟つて、自動車の發達は倍々著しきものあることを知らしめて置くことが、延いて産業道路開發の上にも亦大に有利なる結果を招來するものであると信ずるのである。(丁)

◇ × ×

× × ◇